

くらしの目線で市政を変える

こんにちは 日本共産党 京都市会議員 西野さち子です！

発行：2021年8月29日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 TEL:075(611)9135 FAX:075(602)9117



「学童保育料の値上げ」「敬老乗車証制度改悪」は撤回を



共産党市会議員団が市長に申し入れ

日本共産党市会議員団は、京都市が行財政改革計画の中で市民意見募集でも多くの意見が寄せられた敬老乗車証制度改悪と学童保育料の大幅値上げについて、計画案の撤回を求める申し入れを行いました。敬老乗車証制度について「現在70歳からの対象年齢を75歳に引き上げ、負担金について3倍から4.5倍に引き上げる、700万円以上の所得のある方を制度から排除する、バスのみ利用できる回数券方式を導入するものであり、9月市会への条例提案方針もしめされています。これは、敬老乗車証制度を事実上解体するものです。」

そして、学童保育料値上げについては「保護者負担が午後6時まで利用の場合、年間55,000円が145,000円に2.6倍もの値上げになり、保育の権利を保障する本市の義務との関係を「お金で買う」福祉へと変質させることが危惧されます。」として、どちらも応能負担から応益負担にすることは許されない立場から、撤回を求めていきます。どちらも9月議会に条例改正を提案する予定です。福祉を削り、不要不急の大型公共工事を進めるための財源づくりをする市政は許せません。声を上げ政治を変えましょう！

議員日誌

大岩山が3度目の土砂崩れ（熱海と同じ構図）

8月14日の朝、大岩山の違法造成工所の土砂が、高さ約8m幅15mにわたって崩れました。昨年7月にも高さ5m幅10mにわたり土砂が崩れ、シートが3段にわたって貼っていますが、その横が今回崩れました。

いま、「恒久安全対策」として工事が進められていますが、「まだ手が付けられていない場所」「工事が完了すれば元の山より安全な山になる」と市の担当者は言いますが、違法に持ち込まれた土砂はどんな工事をしても自然の力には勝てないのでしょうか。山の地元の方々は「頭の上にあんなものが有る限り、雨が降れば安心して眠れない。」と言っておられます。

今回崩れた土砂は、設置された側溝を通じて貯水池に流れていますが、これが繰り返されれば、貯水池は予定の容量（900m³）を貯められなくなります。安全

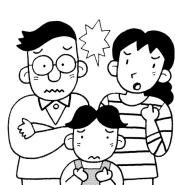


な大岩山にするのは違法に持ち込まれた土砂の完全撤去しかありません。また、二度と同じことを繰り返さないために、違法行為の早期発見と違法を許さない立場での行政の強力な指導が必要です。京都市土砂条例の強化に向けた改正も検討が必要です。

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!

☎621-6717

と暮らしを守政治
政権交代でいいのち
共産党を大きくし、
をつくりましょう！



「市民税独自減免の廃止
に伴うお知らせ」を配布

7月後半ごろから「市民税独自減免の廃止に伴うお知らせ」

が対象世帯に配布されています。
昨年の11月議会で共産党以外の議員全員が賛成したものです。

対象は約4万7千人に上ります。

所得割に関する対象は年金収入

186万円、給与収入163万

円の方が対象です。これまでの

非課税から課税になると高額療

養費、介護施設入所費、障害者

施設利用料等々多くの福祉施設

から外れます。市長は「社会的

な課題の解決を税金や行政がや

る時代は終わった」と言って、

格差と貧困を広げる政治をさら

に進める方針です。菅政権と全

く同じです。秋の総選挙で日本